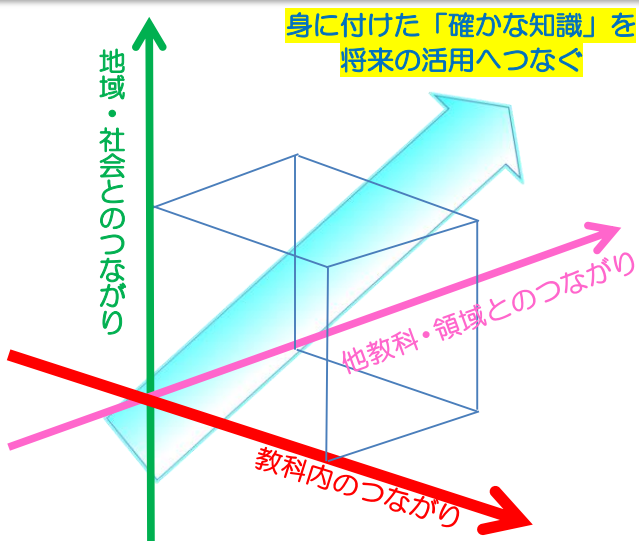


知識

つながる知識

- 「既習事項」とのつながりのある知識
- 「他教科・領域」とのつながりのある知識
- 「地域社会」「将来への活用」とのつながりのある知識



スキル

思考力・判断力・表現力

- 課題を正しく受け止め、目的に応じて考え、根拠を基に判断する力
- 思考・判断に至った過程を振り返り、クリティカルに考える力
- 自分の考えを相手に納得できるよう、分かりやすく表現する力

思考スキル（思考のすべ）

【 比較し、関連づけて考える 】

比較	比較分類	「似ている点」、「異なる点」、「比べて気づいたこと」等を整理比較して、似たもの、異なるもの等を考え、分類してみる。
	違いの見だし	分類したものの同士の違いを見つけ出す。
関係づけ	事例どうしの関連づけ、「どのようなことが関係しているのか？」を考える。	
		今まで学習したことから、似たような事を思い出してみる(既習事項との関連)

判断スキル（判断のすべ）

【 目的に応じて、根拠をもとに判断する 】

①	「何のために」という目的をはっきりと意識する	
②	目的を考えて、入手した情報を整理してみる	判断に迷った時は、目的に戻る
③	目的と整合する妥当な情報を選択する	

クリティカル・シンキング

判断に至った過程を振り返り、整合性や限界性等を検討し、それが本当かどうか、疑問を一度は持つ。

表現スキル（表現のすべ）

【 自分の考えを相手に納得できるよう、わかりやすく伝える 】

①	目的を持って表現すべき内容を獲得	結論先行、根拠明確に表現
②	目的に整合させ、内容的確に表出	
③	相手に合わせて、「相手が何を必要とするのか」、「自分は何を主張したいのか」	

主体的な学び

自らへの自信 向上
学習意欲 向上
コンピテンシー 向上

① 課題の設定

② 情報の収集

⑦ 振り返り、さらなる課題解決に挑戦

課題発見
解決学習
のイメージ

③ 整理分析・まとめ

⑥ 解決策の実施

④ 解決策の創造

⑤ 解決策を発表（表現）



「小中一貫教育1・2・3」に「ESD2観点」を持って取り組むことで、
福山に愛着と誇りを持ち、変化の激しい社会をたくましく生きる子どもを育てる。

7 自ら考え学ぶ授業	手段	目的	創造性、批判的思考・問題解決・意思決定、学習能力、コミュニケーション、ICT活用、市民性、個人的・社会的責任等
2 「大好き！福山～ふるさと学習～」			
3 市民一丸			

→ 1 人格の発達や人間性を育む
2 「関わり」「つながり」を尊重できる個人を育む

「21世紀型スキル&倫理観」を持っている
協調性・柔軟性、リーダーシップ、チャレンジ精神、耐える力、グローバル社会を生き抜く高い志、人としての思いやり、感性等

全教科・領域において「課題発見・解決学習」をスパイラルに実践

「学習者基点の能動的な深い学び」のある教育活動を通じ、変化の激しい社会に生きるための資質・能力を育成

課題解決のすべ	① 課題の見だし	比較、対比、違いに気づく、「なぜだ？」と疑問を持つ
	② 見通しを持つ	
	③ 解決方法の立案	実際に身についた知識を活用、既習経験を上手く使う
	④ 解決方法の実行	
	⑤ 振り返り	ただ単に「こんな事をやりました」ではなく、見通しが適用できるか否かを検証する
	⑥ Criticalに評価する	①～⑤の過程を振り返り、それらの整合性や限界性等を検討し、それが本当かどうか疑問を持つ (critical : 批判だが…ここでは、決して批判ではない)

このような課題解決の「すべ」を身に付け、思考・判断・表現する経験を繰り返すそのことを通じて、様々な資質・能力が育成される

意欲 態度

主体性

- 自ら課題を発見し、より良く解決しようとする
- 時と場を踏まえ、目的に応じて判断し、行動しようとする

意欲を高めるために（意欲を顕在化させる）

何をすべきか、どのようにすべきか
明確に持っている

授業者から提供 または 生徒自ら発見

「人の意見を聴く」「既習知識や既習経験」等から判断

自分で設定できるようになる → 意欲が高くなる

- 一人ひとりを活かす授業の充実
- 他者との関わり場の設定
- 良いものを真似して学ぶ姿に価値をおく

規範意識
すべきことを確実にする

自主的
すべきことを正確に捉え自ら進んで取り組む

主体的
時と場を踏まえ、目的に応じて、熟考し自ら判断して取り組みその結果に責任を持つ

進一歩以当事

(山本瀧之助の座右の銘より)



深める力

(「忬む」(たたくむ) こと、「はっと気づく」こと)

- 広い視野と細かな配慮を持って、物事を捉える力
- 表面には見えていないものを感じ取り、深く思考を働かせる力
- 創造的な思考を働かせ、新たな価値を発見・創造しようとする力

物事を考える際に大切にしたい視点

広い視野	既習事項、他教科、地域社会等との関連
細かな配慮	目的に応じて細かく根拠を持って思考
Critical	判断する際に、「本当かな？」とチェック

「ちょっと待て」と立ち止まり、深く考えてみる
その中で「はっと」気づくことができる

多角的・多面的に考える

見えているものの中に
見えないものを感じる

深い思考に基づき、
新たな価値 (イノベーション) を生み出す

- 課題解決過程を振り返り、他者の意見も取り入れ、クリティカルに思考し、自分の考えをより良いものへ改善する
- 他者の意見、周囲の状況把握等により、未来に向かって新たな価値を発見・創造する

価値観 倫理観

共感力

(「こだまし、うなずく」こと)

- 他者意見を真摯に聴き、受け止め、相手目線で考える
- 関わり合いの中で、「思いやり・優しさ・助け合いの心」を持って行動する
- 仲間と協働し、ともに高まろうとする

他者と関わり合う際に大切にしたい視点

目と耳と心で「聴く」	相手の方を向き真剣に聴く
相手目線で考える	相手の気持ちや、立ち位置に配慮
自己肯定感 違いを認め合う	自分に対しても、相手に対しても肯定的に捉え、互いの違いを認め合う

思いやり・優しさ・助け合いの心と感謝の気持ちで関わり合う

みんなちがって、みんないい (金子みすゞの視線から)

・他者には、自分には無い思いや考えがあるという考え方を持つ
・他者の良い点をまねる → 真似した点を自分なりに工夫

「私とあなた」ではなく「あなたと私」
相手目線の優しいまなざし

相手の意見をありのまま、まず受け止める
こだますうなずく

退一歩而待人 (山本瀧之助の座右の銘より)

ローズ・マインド
思いやり・優しさ 助け合いの心

一荷合力
沼隈で古くから使われてきた言葉 協働の街づくりの考え方に繋がった